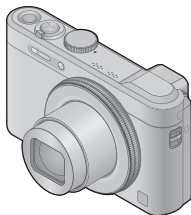


LUMIX



保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(52～57ページ)を必ずお読みください。
- さらに詳しい操作説明は、本機のCD-ROM(付属)に記録された「取扱説明書 活用ガイド」(PDF形式)に記載されています。パソコンにコピーしてお読みください。(48ページ)
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2013

Panasonic®

取扱説明書 デジタルカメラ

品番 DMC-LF1

安全上のご注意

準備

撮る・見る

Wi-Fi・NFC

その他

VQT5A14-1

M0513KZ1063

目次

準備

ご使用の前に.....	3
付属品.....	4
本機の特長.....	5
各部の名前と働き.....	6
バッテリーを入れて充電する.....	8
内蔵メモリー / カードについて.....	10
電源を入れて、時計を設定する.....	11

撮る・見る

カメラにおまかせで撮る.....	12
ファインダーを使って撮る.....	15
水準器を使う.....	15
撮影モードについて.....	16
動画を撮る.....	17
コントロールリングを使う.....	18
構図を決めて撮る(構図ガイド).....	20
撮りたい写真を撮影するために.....	21
撮影した画像を見る.....	23
撮影した写真をタッチする.....	25
画像を順番に自動再生する(スライドショー).....	26
メニューを使って設定する.....	27
メニュー一覧.....	28

必ずお読みください

安全上のご注意.....52 ~ 57

Wi-Fi・NFC

Wi-Fi®機能/NFC機能について.....	31
Wi-Fi機能でできること.....	32
スマートフォンをカメラのリモコンとして使う.....	33
テレビに写真を映す.....	35

その他

パソコンに画像を保存する.....	36
液晶モニター / ファインダーの表示一覧.....	38
メッセージ表示.....	40
Q&A 故障かな?と思ったら.....	42
別売品のご紹介.....	45
仕様.....	46
さらに詳しい説明は.....	48
無線LAN使用上のごお願い.....	49
使用上のごお願いとお知らせ.....	50
保証とアフターサービス.....	58
CLUB Panasonic ご愛用者登録のご案内.....	62

●本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。

ご使用の前に

■本機の取り扱いについて

本機に、強い振動や衝撃、圧力をかけないでください。

●下記のような状態で使用すると、レンズやファインダー、液晶モニター、外装ケースが破壊される可能性があります。

また、誤動作や、画像が記録できなくなることもあります。

- 本機を落とす、またはぶつける
- 本機をズボンのポケットに入れたまま座る、またはいっぱいになったかばんなどに無理に入れる
- 本機に取り付けたストラップに、アクセサリなどをぶら下げる
- レンズ部や液晶モニターを強く押さえつける

本機は、防じん・防滴・防水仕様ではありません。ほこり・水・砂などの多い場所でのご使用を避けてください。

- 下記のような場所で使用すると、レンズやボタンの隙間から液体や砂、異物などが入ります。故障などの原因になるだけでなく、修理できなくなることがありますので、特にお気をつけください。
- 砂やほこりの多いところ
 - 雨の日や浜辺など水がかかるところ

■露付きについて

(レンズやファインダー、液晶モニターが曇るとき)

- 露付きは、温度差や湿度差があると起こります。レンズやファインダー、液晶モニターの汚れ、かび、故障の発生原因になりますのでお気をつけください。
- 露付きが起こった場合、電源を切り、2時間ほどそのままにしてください。周囲の温度になじむと、曇りが自然に取れます。

■事前に必ず試し撮りをしてください

大切な撮影(結婚式など)は、必ず事前に試し撮りをし、正常に撮影や録音されていることを確かめてください。

■撮影内容の補償はできません

本機およびカードの不具合で撮影や録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

■著作権にお気をつけください

あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。

付属品



付属品をご確認ください。
(品番は2013年5月現在)



バッテリーパック
DMW-BCN10



● 充電してからお使いください。
(本書では、「バッテリー」と表記します)



ACアダプター
VSK0771



● 充電、撮影および再生に使用できます。
(本書では、「ACアダプター (付属)」と表記します)



ハンドストラップ
VFC4297



USB接続ケーブル
K1HY08YY0034



CD-ROM

● ソフトウェア
● 取扱説明書 活用ガイド
(パソコンにインストールしてお使いください。)



- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- **メモリーカードは別売です。**
(本書では「カード」と表記します)
カードが入っていないときは、内蔵メモリーに撮影した画像を保存できます。
- 製品のイラストや画面は、実物と異なる場合があります。

付属品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」で
お買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic

Pana Sense

<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

携帯電話からもお買い求めいただけます。

<http://p-mp.jp/cpm/>



本機の特長

操作する楽しみ



コントロールリングでステップズームやISO感度など、よく使う操作や設定をダイレクトに操ることができます。割り当てられる機能は撮影モードによって自動的に切り換わりますが、お好みの設定を登録しておくこともできます。

P.18

構図にこだわる



被写体をどこに配置するかで、写真の印象や意味が大きく変わります。構図ガイドを使ってガイドラインを選択すると、撮影時に構図を確認しながら、より印象的な写真を撮ることができます。

P.20

スマートフォンを使って撮影する



スマートフォンに「Panasonic Image App」をインストールすると、スマートフォンを本機のリモコンとして使えるようになります。手元のスマートフォンの画面を見ながら撮影したり、NFC機能を使えば、簡単に接続できます。

P.33

ズーム



広角28 mm*から望遠200 mm相当の光学ズームレンズを搭載。幅広い焦点域で撮影できます。また、iAズームを使うと、画質の劣化を抑えつつ約400 mm相当までズームできます。

* 焦点距離は35 mmフィルムカメラ換算です。

P.12

カメラまかせで、かんたん・キレイ



iA（インテリジェントオート）モードなら、カメラを向けるだけでシーンを自動で認識し、最適な設定に切り換わります。複雑な操作が不要なので、シャッターチャンスに集中したいときや、代わりにシャッターを押してもらおうときなどにお勧めです。

P.12

アート感覚を楽しむ



クリエイティブコントロールモードでは、画面を見て効果を確認しながら、撮影者の意図を表現できる写真や動画が撮影できます。

P.21

各部の名前と働き

電源ボタン

本機の電源を入り切りします。

ズームレバー

遠くの被写体を大きく写したいときに操作します。

フラッシュ発光部

セルフタイマーランプ/ AF補助光ランプ

セルフタイマー設定時や暗所でAFが動作するときに発光します。

レンズ部

シャッターボタン

モードダイヤル

撮影モードを切り換えます。

マイク

Wi-Fiアンテナ部

NFCアンテナ部

コントロールリング

撮影時にズームや設定値を調整します。

ファインダー

視度調整ダイヤル

ダイヤルを回してファインダー内のピントを調整します。

[LVF] ボタン

ファインダーと液晶モニターの表示を切り換えます。

動画ボタン

動画を撮影します。

液晶モニター

充電ランプ/Wi-Fi接続ランプ

充電中は赤色に、Wi-Fi ON時は青色に点灯します。

[Wi-Fi] ボタン

再生ボタン

撮影モード/再生モードを切り換えます。

[Fn] ボタン

セットアップメニューの[Fnボタン設定]で選んだ機能を実行します。

カーソルボタン

メニュー操作時は、上下左右方向に項目の選択などができます。

• 本書では操作するボタンを

▲▼◀▶で表しています。

撮影時は、次の操作ができます。

☑：露出補正

⚡：フラッシュ

📷🕒：連写やセルフタイマーなど

MF：マクロ撮影やマニュアルフォーカスなど

[MENU/SET] ボタン

メニューを表示したり、設定を変更したりするときに押します。

コントロールダイヤル

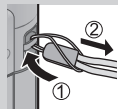
設定項目を選択したり、設定値を変更したりできます。

三脚取付部

ねじの長さが5.5 mm以上の三脚を取り付けると、本機を傷つける場合があります。

ストラップ取付部

落下防止のため、ハンドストラップの取付をお勧めします。



HDMI端子

HDMIマイクロケーブル(別売)以外は接続しないでください。故障の原因になります。

AV OUT/DIGITAL端子

バッテリーを充電するときにも使用する端子です。

[Q.MENU/🔍] / [🗑️] ボタン

クイックメニューを表示したり、画像を消去したりします。

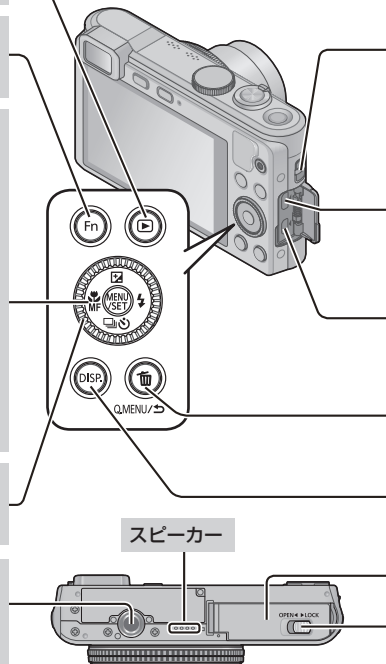
[DISP.] ボタン

画面の表示を切り換えます。

スピーカー

カード/バッテリー扉

開閉レバー



バッテリーを入れて充電する

本機専用のACアダプター（付属）、USB接続ケーブル（付属）、バッテリーを使用してください。

- お買い上げ時、バッテリーは充電されていません。充電してからお使いください。
- 本機にバッテリーを入れた状態で充電してください。

本機の状態	充電
電源オフ	できます
電源オン	できません

■本機で使えるバッテリー

本機で使えるバッテリーはDMW-BCN10です。
(2013年5月現在)

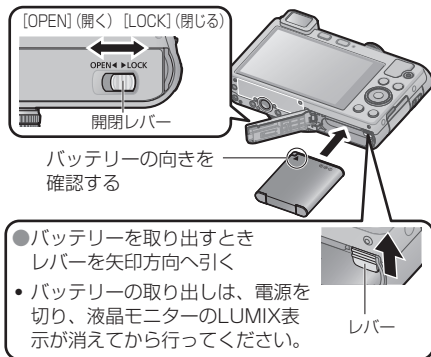
■電源の供給（給電）について

本機にバッテリーを入れた状態でACアダプター（付属）を使用して本機の電源をオンにすると、USB接続ケーブル（付属）を経由して、電源コンセントから電力を供給（給電）することができます。

- 撮影中はバッテリーを消耗する場合があります。バッテリー残量がなくなると、電源が切れます。
- バッテリーが入っていないときは、給電はされません。
- ACアダプター（付属）を抜き差しする場合は、本機の電源を切ってから行ってください。

バッテリーを入れる

- 1 開閉レバーを[OPEN]にして、カード/バッテリー扉を開ける
- 2 バッテリーを奥まで入れる
 - バッテリーを奥まで挿入し、バッテリーにレバーがかかっていることを確認する
- 3 カード/バッテリー扉を閉め、開閉レバーを[LOCK]にする



充電する

充電は周囲の温度が10℃～30℃（バッテリーの温度も同様）のところで行うことをお勧めします。

電源が切れていることを確認してください。

1 ACアダプター（付属）と本機をUSB接続ケーブル（付属）でつなぐ

- 付属のUSB接続ケーブルまたは当社製USB接続ケーブル（別売：DMW-USBC1）以外は使わないでください。故障の原因になります。
- 付属のACアダプター以外は使わないでください。故障の原因になります。
- ACアダプター（付属）とUSB接続ケーブル（付属）は本機専用です。他の機器に使用しないでください。故障の原因になります。

2 ACアダプター（付属）を電源コンセントに差し込む

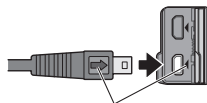
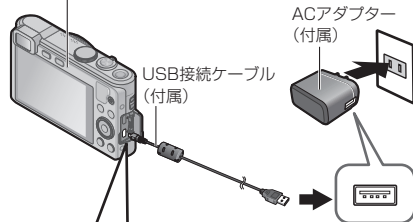
- 使用後は、必ず電源コンセントから抜いてください。（接続したままにしておくと、最大約0.2 Wの電力を消費しています）
- 電源の入っているパソコンと本機をUSB接続ケーブル（付属）でつないでも、バッテリーを充電することができます。

充電ランプ

点灯：充電中（赤色）

消灯：充電終了（充電終了後は、ACアダプターを電源コンセントから外し、USB接続ケーブルを抜いてください）

- 約160分が満充電の目安です。



端子の向きを確認し、まっすぐ入れる。
（向きを逆にすると、端子が変形して故障の原因になります）また、誤った端子には接続しないでください。故障の原因になります。

内蔵メモリー / カードについて

カードが入っていないときは、内蔵メモリー（約87 MB）に撮影した画像を保存できます。

■ 本機で使えるカード(別売)の種類

最新情報：<http://panasonic.jp/support/dsc/>

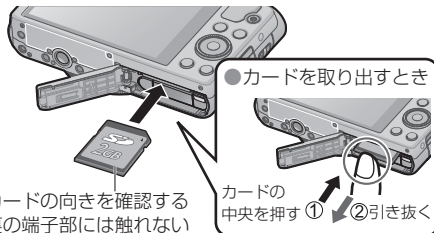
カードの種類	備考
SDメモリーカード miniSDカード※ microSDカード※ (8 MB ~ 2 GB)	●それぞれ、対応の機器でのみお使いになります。 ●SDXCメモリーカードをお使いの場合は、パソコンなどが対応しているかご確認ください。 http://panasonic.jp/support/sd_w/ ●動画撮影の際は、SDスピードクラスが「Class4」以上のカードを使用してください。 SDスピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。 カードのラベル面などでご確認ください。
SDHCメモリーカード microSDHCカード※ (4 GB ~ 32 GB)	(例) CLASS 4 4
SDXCメモリーカード (48 GB、64 GB)	●左記の容量以外のカードは使えません。

* 専用のアダプターが必要です。

カードを入れる

電源が切れていることを確認してください。

- 1 開閉レバーを[OPEN]にして、カード/バッテリー扉を開ける(P.8)
- 2 カードを奥へ、「カチッ」と音がするまで押し込む
- 3 カード/バッテリー扉を閉め、開閉レバーを[LOCK]にする(P.8)



電源を入れて、時計を設定する

お買い上げ時は時計が設定されていません。

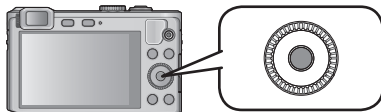
- ACアダプター（付属）との接続は解除しておいてください。

1 電源ボタンを押す

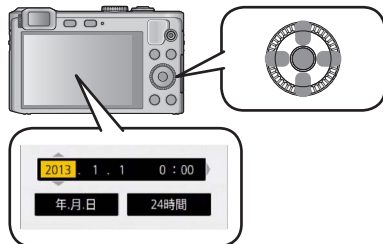


- お買い上げ時、電源を入れると[時計を設定してください]と表示されます。

2 上記を表示中に[MENU/SET]ボタンを押す



3 日時と表示方法を設定する



- ① ▲▼ で年を合わせ、▶ を押す
 - ② ▲▼ で月を合わせ、▶ を押す
 - ③ 同じように日・時・分を合わせ、▶ を押す
 - ④ ▲▼ で年月日の表示順を選び、▶ を押す
 - ⑤ ▲▼ で時刻表示形式を選び、
[MENU/SET] ボタンを押す
- 中止するとき→[Q.MENU/↶] ボタンを押す

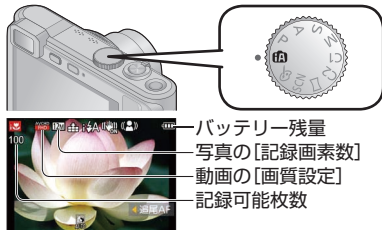
4 [MENU/SET] ボタンを押す

- 時計を合わせ直したいときは、撮影メニューまたはセッアップメニューの[時計設定]で設定してください。（メニュー操作については、27ページをお読みください）

カメラにおまかせで撮る

インテリジェントオートモードを使うと、被写体や撮影状況に合わせてカメラが最適な設定を行うので、カメラにおまかせで気軽に撮りたいときや初心者にお勧めです。

1 モードダイヤルを [iA] に合わせる

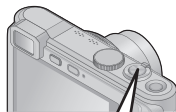


2 ズームレバーで、写す範囲を調整する



- ・コントロールリングを操作すると、ステップズームが働きます。(P.18)
- ・「iAズーム」が自動的に働きます。(超解像技術によって、画質の劣化を抑えつつ、元のズーム倍率の2倍までズーム倍率が上がります)

3 シャッターボタンを押して撮影する



フォーカス表示
ピントが合う：点灯
ピントが合わない：点滅

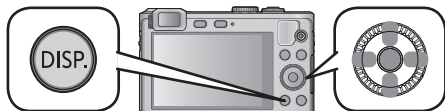
自動判別したシーンモード(下記)

■自動シーン判別

カメラを被写体に向けると自動でシーンを判別し、最適な設定に自動調整します。

- | | | | |
|----|-------------------|----|---------|
| iA | ：人物 | iA | ：i夜景&人物 |
| iA | ：赤ちゃん | iA | ：i夜景 |
| iA | ：風景 | iA | ：i手持ち夜景 |
| iA | ：i夕焼け | iA | ：iマクロ |
| iA | ：どのシーンにも当てはまらないとき | | |

■機能や設定を変更する

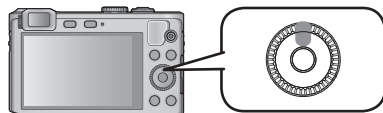


▶	i/A	状況に応じて自動で最適なフラッシュ (i/A、i/A ^o 、i/S ^o 、i/S) に切り換わります。
	🚫	発光禁止
◀	追尾AF	被写体を追尾AF枠に合わせ、シャッターボタンを半押ししてロックすると、被写体が動いていてもピントや露出を合わせ続けることができます。
▲	背景をぼかす	コントロールリングを回して、背景のボケ具合を調整できます。(右記)
▼	▲▼ で連写やセルフタイマーを選択して設定できます。(ドライブモード)	● 連写やセルフタイマーの詳細を設定するときは、[DISP.] ボタンを押す ● 解除するときは、[🔍 Off] を選ぶ
	MENU/SET	メニューを表示します。(P.28)
	DISP.	何度か押して、お好みの画面表示に切り換えることができます。

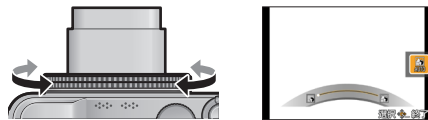
■背景をぼかす

インテリジェントオートモードでも絞り優先AEモードのように、背景のボケ具合を簡単に調整することができます。

1 ▲ を押す



2 コントロールリングを回して、背景のボケ具合を調整する



背景のボケ具合 背景をぼかす ◀▶ 背景にもピントが合う

- ◀▶ やコントロールダイヤルを使っても操作できます。
- 自動調整に戻すとき
→ [Q.MENU/🔍] ボタンを押す
(アイコンに [AUTO] が表示されます)

3 [MENU/SET] ボタンを押して決定する

- インテリジェントオートプラスモードを使うと、明るさや色合いも調整できます。

カメラにおまかせで撮る

つづき

記録画素数と記録可能枚数について

次のような場合は、記録画素数を小さくして、撮影可能な枚数を増やすことができます。

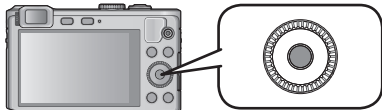
- 内蔵メモリーに記録する場合や、カードの空き容量が少ない場合
- 小さい用紙へプリントする場合や、ブログなどにアップロードする場合
- EX光学ズーム*を使って、もっとズーム倍率を上げて被写体を大きく写したい場合

* 撮像素子の中央部を切り取って撮影するので、より高い倍率で撮影できます。(EZの付いた記録画素数を選んだ場合)

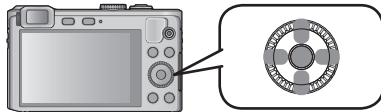
保存先	4:3 12M	4:3 5M EZ	4:3 0.3M EZ
内蔵メモリー	17枚	29枚	460枚
カード(2 GB)	380枚	650枚	10050枚

- 記録画素数の設定は、撮影メニューまたはクイックメニュー (P.19)の操作で変更できます。
- 4:3 以外に設定すると、[3:2]や[16:9]、[1:1]の写真撮影できます。

1 [MENU/SET] ボタンを押す



2 ▲▼◀▶ で[撮影]メニューを選び、[MENU/SET] ボタンを押す

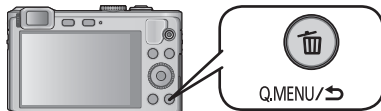


3 ▲▼ で[記録画素数]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

4 ▲▼ で記録画素数を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

5 [Q.MENU/🗑️] ボタンを数回押す

- メニューが終了し、元の画面に戻ります。



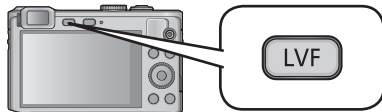
- 撮影モード時は、シャッターボタンを半押ししてもメニュー画面を終了できます。

ファインダーを使って撮る

ファインダーを使用すると、周囲が明るくても被写体を確認することができます。

1 [LVF] ボタンを押す

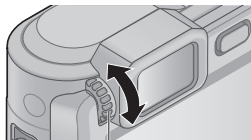
押すたびに、液晶モニター表示とファインダー表示が切り換わります。



■ファインダーの表示を調整する

表示が見えにくいときは、視度調整ダイヤルを回して調整してください。

- 視度調整する場合は、瞳の位置をファインダーの中央に合わせて調整してください。

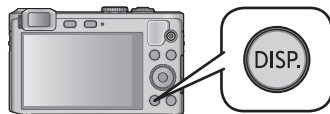


視度調整ダイヤル

水準器を使う

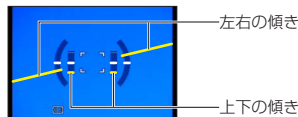
風景写真など、カメラの傾きが気になるときは、水準器表示を参考にしてください。

1 [DISP.] ボタンを押して表示を切り換える



■水準器の見方

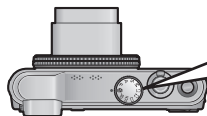
黄色い線が現在の傾き具合(水平線)を表しています。白い線に合わせるように本機の傾きを補正してください。



- 傾きがほぼない状態は、緑色に変わります。

撮影モードについて

気軽にカメラまかせで撮影できるインテリジェントオートモードをはじめ、被写体や表現方法に合わせて、多くの撮影モードを切り換えて撮影することができます。



使うモードに確実に合わせる



iA	インテリジェントオートモード	カメラにおまかせで撮影します。 メニュー操作で、明るさや色合いもお好みに調整できる「インテリジェントオートプラスモード」に切り換えることができます。 ■ 切り換え方法 ① [MENU/SET] ボタンを押す ② ▲▼◀▶ で[iAモード]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す ③ ◀▶ で[インテリジェントオートプラス]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す
P	プログラムAEモード	絞り値とシャッタースピードを自動で設定して撮影します。
A	絞り優先AEモード	絞り値を決めて撮影します。
S	シャッター優先AEモード	シャッタースピードを決めて撮影します。
M	マニュアル露出モード	絞り値とシャッタースピードを決めて撮影します。
C1 C2	カスタムモード	あらかじめ登録しておいた設定で撮影します。
□	パノラマモード	パノラマ写真を撮影します。
SCN	シーンモード	被写体など、撮影シーンに適した設定で撮影します。
🎨	クリエイティブコントロールモード	お好みの画像効果を選んで撮影します。

動画を撮る

本機はAVCHD、MP4の2種類の記録方式で動画撮影ができます。

AVCHDとは：

高精細なハイビジョン映像を記録できます。ハイビジョン対応テレビでの鑑賞や、ディスクの保存に適した記録方式です。

MP4とは：

単体の動画ファイルとして保存されるため、パソコンでの編集やWebサービスへのアップロードに適した記録方式です。内蔵メモリーに記録できるのは、[MP4]の[VGA]のみです。

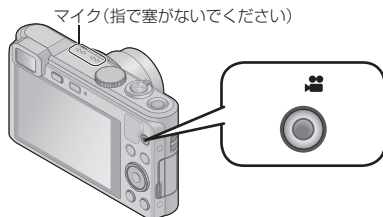
1 撮影モードを選ぶ(P.16)

- 次の撮影モードでは、動画を撮影できません。
 - ・ パノラマモード
 - ・ シーンモードの[スライド3D撮影]
 - ・ クリエイティブコントロールモードの[ソフトフォーカス] [クロスフィルター]
- インテリジェントオートモードでは、カメラが自動的にシーンを判別し、最適な設定で動画を撮影します。

2 ズームレバーを使って、写す範囲を調整する

- ズーム倍率によっては、実際に動画撮影を開始したときと、写る範囲が異なる場合があります。

3 動画ボタンを押して、動画撮影を開始する

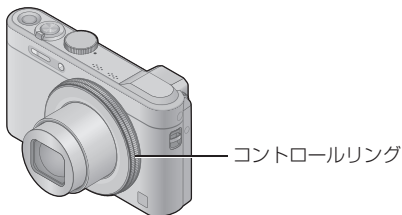


- 動画撮影中も、ズーム操作ができます。
 - ・ ズームスピードは通常より遅くなります。
 - ・ ズームレバーの操作音が記録される場合があります。
- シャッターボタンを押すと、動画撮影中に写真を撮ることができます。

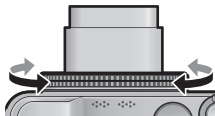
4 もう一度動画ボタンを押して、終了する

コントロールリングを使う

コントロールリングを使うと、ステップズームやISO感度など、よく使う操作や設定をダイレクトに操ることができます。



1 コントロールリングを回す



(インテリジェントオートモードの場合)

- コントロールダイヤルを使っても操作できます。(マニュアル露出モードなど、撮影状態により、異なる操作となる場合があります)

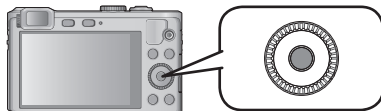
お買い上げ時は、撮影モードによって動作が異なります。

iA	ステップズーム
SCN	カメラのレンズ交換のように、ズーム倍率を操作できます。
P	ISO感度 ISO感度を選択できます。
A	絞り調整 絞り値を調整できます。
S	シャッタースピード調整 シャッタースピードを調整できます。
M	絞り調整 絞り値を調整できます。背面のコントロールダイヤルではシャッタースピードを調整できます。
	画像効果変更 お好みの画像効果を選択できます。

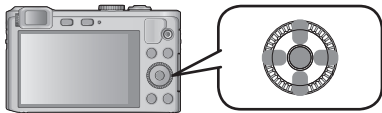
お好みの機能を割り当てる

コントロールリングに割り当てる設定を変更することができます。

1 [MENU/SET] ボタンを押す



- 2 ▲▼◀▶ で[セットアップ]メニューを選び、[MENU/SET]ボタンを押す



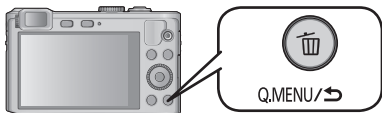
- 3 ▲▼ で[コントロールリング設定]を選び、[MENU/SET]ボタンを押す

- 4 ▲▼ を押して割り当てる機能を選び、[MENU/SET]ボタンを押す

●割り当て可能な設定

- ステップズーム
- ISO感度
- 露出補正
- ホワイトバランス
- 画像横縦比

- 5 [Q.MENU/↵] ボタンを数回押す
- メニューが終了し、元の画面に戻ります。



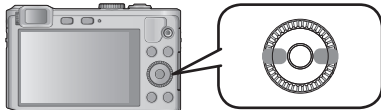
●インテリジェントオートモードでは設定できません。
(ステップズームに固定されます)

クイックメニュー

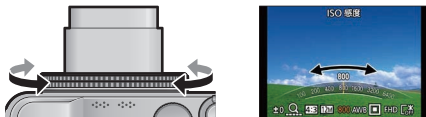
クイックメニューを使うと、コントロールリングで本機の設定を変更することができます。

- 1 [Q.MENU/↵] ボタンを押す

- 2 ◀▶ でメニュー項目を選ぶ



- 3 コントロールリングを回して設定を変更する



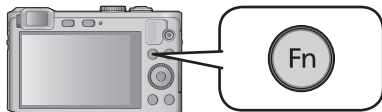
●コントロールダイヤルでも設定を変更できます。

- 4 [MENU/SET] ボタンを押す

構図を決めて撮る(構図ガイド)

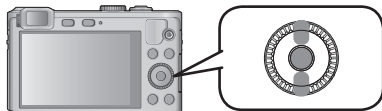
写真に写っている被写体や背景の配置を構図といいます。本機にはいくつかの構図のガイドラインを表示する機能があります。

1 [Fn] ボタンを押す



- お買い上げ時は[Fnボタン設定]に構図ガイドが設定されています。他の機能を設定した場合は、セットアップメニューの[構図ガイド]を選んでください。

2 ▲▼でガイドラインを選び、[MENU/SET] ボタンを押す



- ガイドラインを表示しない場合は、[No Guide]を選んでください。

■ 構図ガイドの種類とガイドラインの例

黄金分割 	交差部分に被写体を配置することで、安定感のあるバランスの良い写真に仕上がります。
対角線 	被写体を対角線に沿うように配置することで、ダイナミックな印象を与えます。
トンネル 	被写体の奥行きを表現するのに適しています。
放射線 	広がり表現し、印象的な写真になります。
S字 	奥行きや柔らかい印象を与える写真に仕上がります。

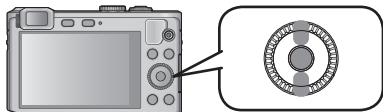
- 構図ガイドの種類によっては、設定画面で◀▶を押して、被写体の配置表示なども選択できます。

撮りたい写真を撮影するために

表現を楽しむ(クリエイティブコントロールモード)

好みの画像効果を選んで撮影できます。

- 1 モードダイヤルを[**☿**]に合わせる(P.16)
- 2 ▲▼で効果を選び、[MENU/SET]ボタンを押す



- [DISP.]ボタンを押すと、効果の説明が表示されます。

明るく、爽やかな雰囲気

➡ ポップ/ハイキー /ソフトフォーカス

落ち着いた、懐かしい雰囲気

➡ レトロ/オールドデイズ/セピア/トイフォト

重厚な雰囲気

➡ ローキー /ダイナミックモノクローム/
インプレッシブアート

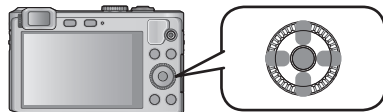
特殊な画像効果で

➡ ハイダイナミック/クロスプロセス/ジオラマ/
クロスフィルター /ワンポイントカラー

シーンに合わせて撮る(シーンモード)

場面に合った最適な設定(露出や色調など)で撮影できます。

- 1 モードダイヤルを[SCN]に合わせる
- 2 ▲▼◀▶でシーンを選び、[MENU/SET]ボタンを押す



人物を撮影するとき

➡ 人物/美肌/夜景&人物/赤ちゃん

風景や夜景などを撮影するとき

➡ 風景/夜景/手持ち夜景/逆光補正HDR/夕焼け

その他、被写体に合わせて撮影するとき

➡ スポーツ/料理/ペット/星空/ガラス越し/
スライド3D撮影

撮りたい写真を撮影するために

つづき

こんなときは、この撮影モードで

旅行先などで、記念写真を他の人に頼んで撮影してもら
うとき

➡ **iA** インテリジェントオートモード

街頭のイルミネーションなどをキレイに撮りたいとき

➡ **iA** インテリジェントオートモード
SCN シーンモード(🌃 夜景 🙋 手持ち夜景)

星空を写したいとき

➡ **SCN** シーンモード(🌠 星空)
M マニュアル露出モード
シャッタースピードを遅く、絞り値を小さく
して撮影してください。

- 三脚を使って撮影してください。
- セルフタイマーを設定して撮影すると、ブレ防止
に効果があります。

屋内で人物を撮影したいとき(パーティー会場など)

➡ **iA** インテリジェントオートモード
SCN シーンモード(👤 人物)
フラッシュも併用してください。

こんなときは、このメニュー / 機能で

- 限られたカードの空き容量で、たくさん撮影したいとき
- より大きく撮影したいとき(EX光学ズーム)
- 用途に応じて画像サイズを変えたいとき

➡ **記録画素数(撮影メニュー)**

画質の劣化を抑えつつ、ズーム倍率を上げたいとき

➡ **超解像「iAズーム」(撮影メニュー)**

見た感じの色と撮影した画像の色が違ふとき

➡ **ホワイトバランス(撮影メニュー)**

撮影時に、撮影日時を写真に焼き込むとき

➡ **日付焼き込み(撮影メニュー)**

撮影した写真に、撮影日時を焼き込むとき

➡ **文字焼き込み(再生メニュー)**

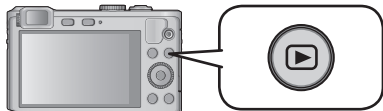
写真プリント時に、撮影日時が焼き込まれるようにする
とき

➡ **プリント設定(再生メニュー)**

撮影した画像を見る

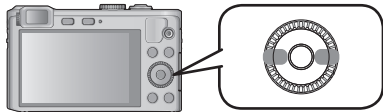
カードが入っているときはカードの画像を、入っていないときは内蔵メモリーの画像を再生します。

1 再生ボタンを押す



- 再生ボタンを長押しすると、再生状態で電源を入れることができます。

2 ◀▶ で表示する画像を選ぶ



- コントロールダイヤルでも画像を選ぶことができます。



■ 拡大表示する/一覧表示する



- ズームレバーをT側に回すと、拡大表示できます。
 - 拡大表示中は、カーソルボタンを使って表示位置を調整できます。
 - ズームレバーをW側に回すと、元の倍率に戻ります。
- ズームレバーをW側に回すと、一覧表示できます。
 - ズームレバーをW側に回すと、1画面表示→12画面表示→30画面表示→カレンダー画面に切り換わります。(T側に回すと戻ります)
 - 12画面または30画面で、カーソルボタンやコントロールダイヤルで画像を選んで[MENU/SET]ボタンを押すと、1画面表示されます。

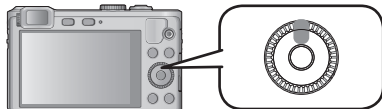
撮影した画像を見る

つづき

■動画を見る

[40] や [60] で連写した写真やパノラマ写真も、同様の操作で再生できます。

1 動画アイコンが付いた画像を選び、 ▲を押す



動画記録時間

動画アイコン

●動画再生中の操作

▲：一時停止/再生

▼：終了

◀：早戻し(2段階) / (一時停止中)コマ戻し

▶：早送り(2段階) / (一時停止中)コマ送り

[MENU/SET] ボタン：(一時停止中)写真切り出し

コントロールダイヤル：早戻し/早送り

(◀▶ と同じ)

ズームレバー：音量調整

■写真や動画を消す

一度消した画像は元に戻せません。

1 消去する画像を表示中に[⌫] ボタンを押す



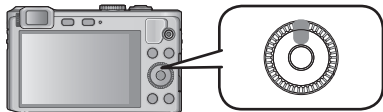
2 ◀を押して[はい]を選び、 [MENU/SET] ボタンを押す

- セットアップメニューの[フォーマット]を実行すると、内蔵メモリーまたはカードを初期化することができます。(インテリジェントオートモードでは、フォーマットできません)
また、プロテクトした画像も消去されます。

撮影した写真をレタッチする

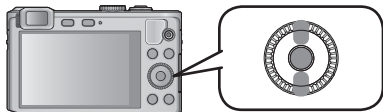
再生時に写真をレタッチ(加工・修正)して、新規保存できます。

1 レタッチする写真を選び、▲を押す



- 再生メニューの[レタッチ]を選んでも、操作できます。

2 ▲▼でレタッチ方法を選び、[MENU/SET]ボタンを押す



- かんたんレタッチ**
写真の色や明るさのバランスを整えます。
- クリエイティブレタッチ**
クリエイティブコントロールモードで撮影した写真のように、画像効果を加えることができます。

3 ▲▼で[ON]または効果を選び、[MENU/SET]ボタンを押す

- 再生メニューから操作した場合は、画像を選択してから、効果を選んでください。
- クリエイティブレタッチの場合、[DISP.]ボタンを押すと、効果の説明が表示されます。

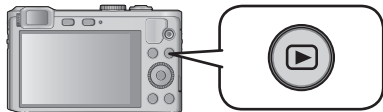
4 ◀を押して[はい]を選び、[MENU/SET]ボタンを押す

- すでにレタッチされた写真は、レタッチできない場合があります。

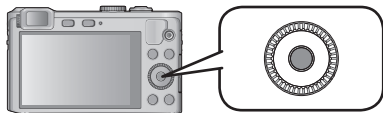
画像を順番に自動再生する(スライドショー)

写真や動画を順に自動再生します。

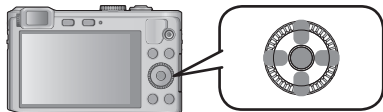
1 再生ボタンを押す



2 [MENU/SET] ボタンを押す

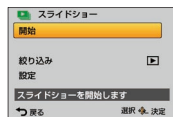


3 ▲▼◀▶ で[再生モード]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す



4 ▲▼ で[スライドショー]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

5 ▲▼ で[開始]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す



●スライドショー中の操作

▲：一時停止/再生

▼：終了

◀：前の画像へ

▶：次の画像へ

コントロールダイヤル：前の画像へ/次の画像へ

ズームレバー：音量調整

メニューを使って設定する

メニューを使って、本機の設定や撮影機能の設定、再生機能の操作などが行えます。

1 [MENU/SET] ボタンを押す



2 ▲▼◀▶ でメニューの種類を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

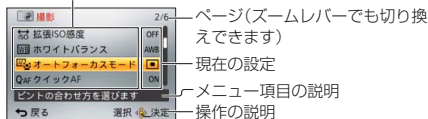


- 項目はコントロールダイヤルを回しても選ぶことができます。

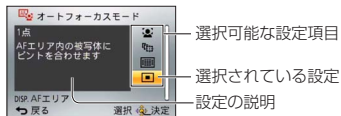
撮影	色合いや横縦比、画素数などが設定できます。
動画	記録方式や画質などが設定できます。
セットアップ	時計設定や操作音の切り換えなど、使いやすさの設定ができます。
Wi-Fi	Wi-Fi接続や、Wi-Fi機能を使うために必要な設定ができます。
再生モード	スライドショーで見たり、表示する画像を絞り込んだりするなど、再生方法を選べます。
再生	画像の保護、切り抜き、プリント設定など、撮影した画像に対して設定ができます。

3 ▲▼ でメニューの項目を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

メニュー項目

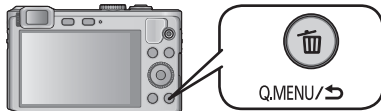


4 ▲▼ を押して設定を選び、[MENU/SET] ボタンを押す



5 [Q.MENU/🗑️] ボタンを数回押す

- メニューが終了し、元の画面に戻ります。



- 撮影モード時は、シャッターボタンを半押ししてもメニュー画面を終了できます。

メニュー一覧

表示されるメニュー項目は、撮影モードなどにより異なります。

■ 撮影メニュー

メニュー項目		設定
画像横縦比		4:3、3:2、16:9、1:1
記録画素数	4:3	12M、8M [Z] 、5M [Z] 、3M [Z] 、0.3M [Z]
	3:2	10.5M、7M [Z] 、4.5M [Z] 、2.5M [Z] 、0.3M [Z]
	16:9	9M、6M [Z] 、3.5M [Z] 、2M [Z] 、0.2M [Z]
	1:1	9M、6M [Z] 、3.5M [Z] 、2.5M [Z] 、0.2M [Z]
クオリティ		ファイン、スタンダード、RAW+ファイン、RAW+スタンダード、RAW、3D+ファイン、3D+スタンダード
ISO感度		AUTO、iISO、80、100、200、400、800、1600、3200、6400、H.12800
拡張ISO感度		ON、OFF
ホワイトバランス		オートホワイトバランス、晴天、曇り、日陰、白熱灯、セットモード、セットモード設定
オートフォーカスモード		顔認識、追尾AF、23点、1点
クイックAF		ON、OFF
個人認証		ON、OFF、登録
AF/AEロック切換		AE、AF、AF/AE
測光モード		マルチ測光、中央重点、スポット
暗部補正		ON、OFF

メニュー項目		設定
下限シャッター速度		AUTO、1/250、1/125、1/60、1/30、1/15、1/8、1/4、1/2、1
超解像		ON、iA ZOOM、OFF
デジタルズーム		ON、OFF
カラーモード		標準、ヴィヴィッド、Happy、白黒、セピア
AF補助光		ON、OFF
デジタル赤目補正		ON、OFF
プレビタモード		ON、OFF
i手持ち夜景		ON、OFF
iHDR		ON、OFF
手ブレ補正		ON、OFF
日付焼き込み		日付、日時、OFF
時計設定		—

■ 動画メニュー

メニュー項目		設定
記録方式		AVCHD、MP4
画質設定	AVCHD	FHD、HD
	MP4	FHD、HD、VGA
静止画記録画素数		9M、6M、2M
AF連続動作		ON、OFF
風音低減		AUTO、OFF

■ 再生モードメニュー

メニュー項目	設定
2D/3D切換	2D、3D
全画像	—
スライドショー	開始、絞り込み、設定
絞り込み再生	写真のみ、動画のみ、3D、 カテゴリ選択、日付選択、お気に入り
カレンダー検索	—

■ 再生メニュー

メニュー項目	設定
位置情報記録	位置情報データ付与、 位置情報データ消去
タイトル入力	1枚設定、複数設定
文字焼き込み	1枚設定、複数設定
レタッチ	かんたんレタッチ、 クリエイティブレタッチ
動画分割	—
リサイズ(縮小)	1枚設定、複数設定
トリミング(切抜き)	—
お気に入り	1枚設定、複数設定、全解除
プリント設定	1枚設定、複数設定、全解除
プロテクト	1枚設定、複数設定、全解除
認証情報編集	入換え、解除
画像コピー	内蔵メモリーからカード、 カードから内蔵メモリー

■ Wi-Fiメニュー

メニュー項目	設定
新規に接続	スマートフォンと繋いで使う、 TVで見る、撮影中に画像を送る、 カメラ内の画像を送る
履歴から接続	—
お気に入り接続	—
Wi-Fi設定	
おまかせ画像転送	自動転送、今すぐ転送、転送先設定、 充電優先、ログ表示
PicMate設定	ログイン・新規登録、利用規約確認、 消去・退会
PC接続設定	変更する、標準に戻る
機器名称	—
宅外AV機器設定	追加登録、編集、消去
NFC動作	ON、OFF
Wi-Fiパスワード	設定、解除
ネットワーク アドレス表示	—
認証情報	—

メニュー一覧

つづき

■ セットアップメニュー

メニュー項目	設定
時計設定	—
ワールドタイム	旅行先、ホーム
トラベル日付	
トラベル日付設定	設定、OFF
旅行先	設定、OFF
機内モード	ON、OFF
操作音	操作音音量、操作音音色、 シャッター音音量、シャッター音音色
スピーカー音量	0、1、2、3、4、5、6
カスタムセット登録	C1、C2-1、C2-2、C2-3
Fnボタン設定	AF/AEロック、ワンショットAF、 測光モード、オートフォーカスモード、 フォーカスエリア選択、クオリティ、 構図ガイド、ヒストグラム表示
コントロールリング設定	標準、ステップズーム、露出補正、 画像横縦比、ISO感度、 ホワイトバランス
モニター調整 LVF調整	明るさ、コントラスト・彩度、赤み、 青み
モニター輝度	オートパワーモニター、 パワーモニター、OFF
構図ガイド	No Guide、黄金分割、対角線、 トンネル、放射線1、放射線2、S字
ヒストグラム表示	ON、OFF
動画記録枠表示	ON、OFF
残枚数/残時間切換	残枚数、残時間

メニュー項目	設定
レンズ位置メモリー	
ズーム位置メモリー	ON、OFF
MF位置メモリー	ON、OFF
MFアシスト	ON、OFF
エコモード	
自動電源OFF	2分、5分、10分、OFF
モニターパワーセーブ	ON、OFF
オートレビュー	1秒、2秒、ホールド、OFF
セルフタイマー自動解除	ON、OFF
番号リセット	—
設定リセット	—
Wi-Fi設定リセット	—
USBモード	接続時に選択、PictBridge(PTP)、PC
映像出力	
TV画面タイプ	16:9、4:3
ピエラリンク	ON、OFF
3Dテレビ出力	3D、2D
縦位置自動回転	ON、外部出力のみ、OFF
バージョン表示	—
フォーマット	—
手ブレ補正デモ	—

Wi-Fi®機能/NFC機能について

■ ご使用の前に

本機でWi-Fi機能を使用するには、無線アクセスポイントまたは接続先の機器に無線LAN機能が必要です。

■ 本機は無線LAN機器としてお使いください

無線LAN機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用する場合は、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を十分に行ってください。

無線LAN機器としての用途以外で使用して損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いかねます。

■ Wi-Fi機能は日本での利用を前提としています

本機のWi-Fi機能は、日本での利用を前提としています。日本国外での使用は、その国の電波関連規制等に違反するおそれがあり、当社は一切の責任を負いかねます。

■ 電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります

電波によるデータの送受信は、第三者に傍受される可能性があります。あらかじめご了承ください。

■ 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください

- 電子レンジ付近など磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。電波が届かないことがあります。
- 2.4 GHz帯の電波を使用する電子レンジやコードレス電話機などの機器の近くで使用すると、両方の処理速度が低下することがあります。

■ 利用権限のない無線ネットワークに接続しないでください

本機は、無線LAN機能を使用するときに無線ネットワーク環境の自動検索を行います。その際、利用する権限のない無線ネットワーク(SSID*)が表示されることがありますが、不正アクセスと見なされるおそれがありますので、接続しないでください。

* SSIDとは、無線LANで特定のネットワークを識別するための名前のことです。このSSIDが双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

■ 本機からの電磁波などが計器類に影響を及ぼすことがあります

飛行機の機内や使用を禁止された区域では、[機内モード]を[ON]に設定してください。

① [MENU/SET] ボタンを押す

② ▲▼◀▶ で[セットアップ]メニューを選び、[MENU/SET] ボタンを押す

③ ▲▼ で[機内モード]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

④ ▲▼ で[ON]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

■ 本機はNFCに対応しています

NFC (Near Field Communication : 近距離無線通信)機能を使用して、本機とスマートフォンとの間でWi-Fi接続に必要な情報を簡単に受け渡すことができます。

Wi-Fi機能でできること

スマートフォンをカメラのリモコンとして使う

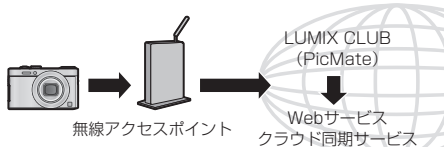
お使いのスマートフォンに「Panasonic Image App」をインストールすると、離れた場所からカメラを操作して、スマートフォンで撮影/再生できます。



- NFC機能を使うと、煩わしいWi-Fiの設定をすることなく、本機にかざして簡単にWi-Fi接続することができます。

Webサービスを利用する

LUMIX CLUB (PicMate)を経由することで、写真や動画をSNSなどに送れます。クラウド同期サービスへ写真や動画を自動転送する設定をすることで、パソコンやスマートフォンで、転送された写真や動画を受信することができます。



画像を自動で転送する(おまかせ画像転送)

充電中に、撮影した画像をパソコンやAV機器、クラウドフォルダーに自動で転送します。



Wi-Fi対応機器に画像を送る

カメラ内の画像を選んで、テレビやプリンター、AV機器、パソコンなどに転送することができます。また、撮影中、撮るたびに写真を転送することもできます。(プリンターへの転送を除く)

■Panasonic Image App

「Panasonic Image App」は、パナソニック株式会社提供のアプリケーションです。詳しくは、「Wi-Fi接続ガイド」をお読みください。

■LUMIX CLUB (PicMate)

デジタルカメラで撮影した写真や動画を整理・共有・公開して楽しむ写真・動画共有サイトです。詳しくは、「LUMIX CLUB (PicMate)」のサイトをご覧ください。

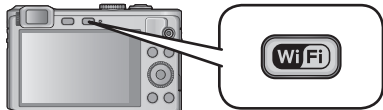
<http://lumixclub.panasonic.net/jpn/>

スマートフォンをカメラのリモコンとして使う

スマートフォンと接続する

準備：あらかじめスマートフォンに「Panasonic Image App」をインストールしておく
(タブレット端末でも、「Panasonic Image App」をインストールすれば、お使いになれます)

1 [Wi-Fi] ボタンを長めに押す



スマートフォンを本機に直接接続するために必要な情報 (SSID、パスワード) が表示されます。

- Wi-Fiメニューの[新規に接続]の[スマートフォンと繋いで使う]を選んで操作できます。

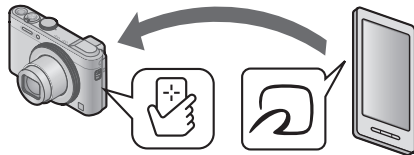
2 スマートフォンを操作する

- ① スマートフォンのWi-Fi機能をONにする
- ② 本機の画面に表示されているSSIDと同じものを選び、パスワードを入力する
- ③ 「Panasonic Image App」を起動する

■ NFC機能を使って、スマートフォンと接続する

NFC (Near Field Communication : 近距離無線通信) 機能を使用して、本機とスマートフォンとの間でWi-Fi接続に必要な情報を簡単に受け渡すことができます。

- ① お使いのスマートフォンで「Panasonic Image App」を起動する
- ② 「Panasonic Image App」の接続画面に[📶]が表示されている状態で、本機の[📶]にスマートフォンの[📶]をかざす



- ③ ◀▶ で[はい]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す
 - ④ 再度、本機にスマートフォンをかざす
 - 一度接続したスマートフォンは本機に登録されます。2回目からは手順 ①、② の操作で接続できます。
- 本機の電源が切れていても接続操作ができます。接続後に電源が入り、レンズが飛び出す場合がありますので、振動で本機を落とさないようお気を付けください。

スマートフォンをカメラのリモコンとして使う

つづき

スマートフォンで撮影する(リモート撮影)

準備：あらかじめ本機とスマートフォンを接続しておく

1 「Panasonic Image App」の[📷]を選ぶ



2 スマートフォンを操作して撮影する

写真を撮る：📷 をタップする

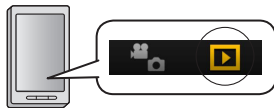
動画を撮る：● をタップする

- ズーム操作や撮影メニューの設定もできます。(一部、利用できないものもあります)
- 撮影した画像は、カメラに保存されます。

カメラ内の画像をスマートフォンで見る

準備：あらかじめ本機とスマートフォンを接続しておく

1 「Panasonic Image App」の[📺]を選ぶ



カメラ内の画像が一覧表示されます。

2 表示する画像をタップする

- 動画の再生はできません。

■ 画像をスマートフォンに保存したりSNSに送る

カメラ内の画像をスマートフォンに保存したり、SNSなどWebサービスに送信したりできます。

- ① 画像を長めにタッチする
- ② そのまま画面端に表示される各機能に向けてドラッグする



テレビに写真を映す

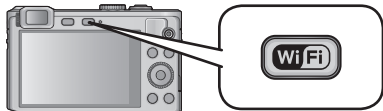
DLNA規格のデジタルメディアレンダラー（DMR）機能に対応したテレビに写真を表示することができます。

準備：テレビをDLNA待ち受けモードにする

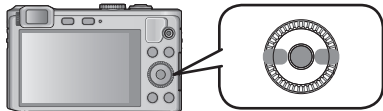
- お使いのテレビの説明書をお読みください。
- 対応機器について、詳しくは下記サポートサイトで確認ください。

<http://panasonic.jp/support/dsc/>

1 [Wi-Fi] ボタンを押す



2 ◀▶ で[新規に接続]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す



3 ▲▼ で[TVで見る]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

4 ▲▼ で接続方法を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

ネットワーク 経由	転送先の機器がつながっているアクセス ポイントを経由して、本機と転送先の機 器とを接続する方法です。
直接接続	本機をアクセスポイントとして、転送先 の機器と本機を直接接続する方法です。

5 ▲▼ で接続したい機器を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

6 画像を選んで送る

- 本機との接続中に、一時的に接続前の状態に戻ることがありますが、撮影もしくは再生を行うと再びテレビに写真が表示されます。
- スライドショー再生時、[効果]と[音設定]を設定しても無効になります。
- 動画は再生できません。
- マルチ再生、カレンダー再生中に本機に表示されている画像はテレビに表示されません。

パソコンに画像を保存する

ソフトウェアをインストールする

付属のCD-ROMには、以下のソフトウェアが収録されています。パソコンにインストールしてお使いください。動作環境や使用方法など、詳しくはそれぞれのソフトウェアの取扱説明書をお読みください。

・「PHOTOfunSTUDIO」、「LoiLoScope」はMacでは使えません。

PHOTOfunSTUDIO 9.2 AE

画像のパソコンへの取り込み、閲覧、整理、写真の補正や動画の編集、印刷などができます。

・対応OS：Windows 8 / 7 / Vista / XP

SILKYPIX Developer Studio

RAWファイルの画像を現像や編集するソフトウェアです。編集した画像をJPEGやTIFFなどの形式で保存できます。

市川ソフトラボラトリーのサポートサイト：

<http://www.isl.co.jp/SILKYPIX/japanese/p/support/>

・対応OS：Windows 8 / 7 / Vista / XP
Mac OS X (10.4 ~ 10.8)

LoiLoScope -30日間フル体験版

簡単に動画編集ができます。インストールされるのは、体験版ダウンロードサイトへのショートカットのみになります。LoiLoScopeの詳しい使い方は、以下のサイトから「マニュアル」をダウンロードしてご覧ください。

使い方Webガイド：<http://loilo.tv/product/20/>

・対応OS：Windows 8 / 7 / Vista / XP

準備：

- ・お使いのパソコンの仕様と各ソフトウェアの動作環境を確認しておく。
- ・CD-ROM（付属）を入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了しておく。

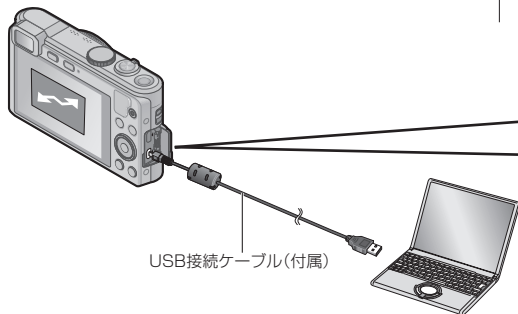
1 CD-ROM（付属）を入れる

2 インストールする

- Windowsの場合
メニュー画面の[アプリケーション]をクリックし、[おまかせインストール]をクリックする
- Macの場合
(SILKYPIX Developer Studioのみ)
 - ① 認識されたディスクをダブルクリックして開く
 - ② [Application] フォルダをダブルクリックして開く
 - ③ [SILKYPIX] フォルダをダブルクリックして開く
 - ④ フォルダ内にあるアイコンをダブルクリックする

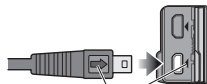
写真、動画を取り込む

- 1 本機とパソコンの電源を入れ、付属のUSB接続ケーブルでつなぐ
- 2 本機のカーソルボタン(▲▼)で[PC]を選び、[MENU/SET]ボタンを押す
- 3 画像をパソコンにコピーする
 - Windowsの場合
「PHOTOfunSTUDIO」をお使いください。
 - Macの場合
「DCIM」フォルダー内の画像ファイルをコピーしてください。(AVCHD動画を除く)
- 4 接続を解除して、ケーブルを外す



接続を解除するとき

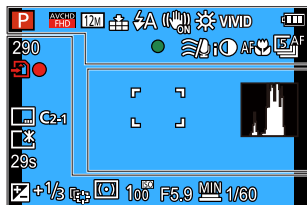
- Windowsの場合は、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外しまたは取り出し」を実行する。
 - Macの場合は、Finderのサイドバーにある取り出しアイコンをクリックする。
-
- 内蔵メモリーに保存されている画像をパソコンに取り込むときは、あらかじめカードを抜いておいてください。
 - AVCHD動画は、ファイルやフォルダーのコピーでは正しく取り込めない場合があります。
 - Windowsの場合は、必ずCD-ROM (付属)の「PHOTOfunSTUDIO」をお使いください。
 - Macの場合は「iMovie '11」を使って取り込むことができます。(iMovie '11の詳細は、Appleにお問い合わせください。)



端子の向きを確認し、まっすぐ入れる。
(向きを逆にすると、端子が変形して故障の原因になります)また、誤った端子には接続しないでください。故障の原因になります。

液晶モニター / ファインダーの表示一覧

■撮影時



290：記録可能枚数

残29m59s：残り記録可能時間*

●：記録動作

：保存先

：日付焼き込み

C2-1：カスタムセット

*：モニター輝度

29s：記録経過時間*

：モニターパワーセーブ

+1/3：明るさ
露出補正

：追尾AF

AF*：AF補助光

：測光モード

AEL：AEロック

100：ISO感度

：ボケ味コントロール

F5.9：絞り値

MIN：下限シャッター速度

1/60：シャッタースピード

：撮影モード

：逆光補正

AVCHD FHD：記録方式/画質設定

12M：記録画素数

：クオリティ

：フラッシュモード

ON：手ブレ補正

：プレビタモード

：手ブレ警告

：ホワイトバランス

VIVID：カラーモード

：クリエイティブコン
トロール調整表示

：バッテリー残量

●：フォーカス表示

：風音低減

：暗部補正

AF*：AFマクロ

：ズームマクロ

MF：マニュアルフォーカス

AFL：AFロック

：色合い

：連写

：オートブラケット

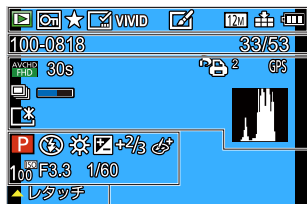
：セルフタイマー

：AFエリア

：ヒストグラム

* hは「hour (時間)」、mは「minute (分)」、sは「second (秒)」
を省略した表示です。

再生時



- : 再生モード
- : プロテクト
- : お気に入り
- : 日付/文字
焼き込み済み

- VIVID : カラーモード
- : レタッチ済み
- : 記録画素数
- : クオリティ
- : バッテリー残量

フォルダー・ファイル番号
画像番号/トータル枚数

- : 記録方式/画質設定
- 30s : 動画記録時間*
- : 連写
- : 情報取得中アイコン
- : モニター輝度
- : プリント設定
- GPS : 位置情報あり
- : ヒストグラム

- : 撮影モード
- : フラッシュモード
- : ホワイトバランス
- : 露出補正
- : クリエイティブコントロール調整表示
- 100 : ISO感度
- F3.3 : 絞り値
- 1/60 : シャッタースピード

メッセージ表示

液晶モニター / ファインダーに表示される、主なメッセージの意味と対処法です。

電源を入れ直してください/ システムエラー	レンズが正常に動作しませんでした。 →電源を入れ直してください。 (それでも表示されるときは、お買い上げの販売店にご相談ください)
内蔵メモリーエラー / フォーマットしますか？	内蔵メモリーをパソコンでフォーマットした場合などに表示されます。 →本機でフォーマットし直してください。データは消去されます。
メモリーカードエラー 本機では使えない状態です。 フォーマットしますか？	本機では認識できないフォーマットです。 →パソコンなどに必要なデータを保存してから、本機でフォーマットしてください。
リードエラー / ライトエラー カードを確認してください	データの読み込みに失敗しました。 →カードが確実に入っているか確認してください。
	データの書き込みに失敗しました。 →電源を切ってからカードを抜き、再び入れてから電源を入れてください。
	カードが壊れている可能性があります。 →別のカードを入れてお試しください。
カードのパラメータが異常です	カードがSD規格に準拠していません。 →4 GB以上のカードは、SDHCメモリーカードおよびSDXCメモリーカードのみ 使用できます。
カードの書き込み速度不足のため 記録を終了しました	カードによっては途中で動画撮影が終了する場合があります。 →推奨のスピードクラスのカード(P.10)を使用しても停止した場合は、データの 書き込み速度が低下しているので、バックアップをとりフォーマットすることをお 勧めします。

アクセスポイントの接続に失敗しました/ 接続できませんでした/ 送信先が見つかりませんでした	無線アクセスポイントについて、以下をご確認ください。 →本機に設定した無線アクセスポイント情報が間違っています。認証方式・暗号化方式・暗号化キーをご確認ください。 →無線アクセスポイントの電源が入っていません。 →本機がサポートしていない無線アクセスポイントの設定です。
	接続先のネットワーク設定をご確認ください。
	他の機器の電波により、無線アクセスポイントに接続できない場合があります。 →無線アクセスポイントに接続している他の機器や、2.4 GHzの周波数を使用する機器の使用状況をご確認ください。
通信できませんでした。時間を空けて再度実行してください。/ ネットワークが切断されました。 送信を中止しました。	無線アクセスポイントの電波が弱くなっています。 →無線アクセスポイントの近くで接続してください。
	サーバーから応答がない、または通信処理時間を超過しました。 →しばらくしてから再度実行してください。
	無線アクセスポイントによっては、一定時間を経過すると自動的に接続が切断される場合があります。 →もう一度接続してください。
通信できませんでした	接続先のスマートフォンについて、以下をご確認ください。 - スマートフォンが動作していません。 - スマートフォン側のWi-Fi 設定で、接続するアクセスポイントを本機に変更してください。 - スマートフォンの保存容量に空きがありません。

Q&A 故障かな？と思ったら

- セットアップメニューの[設定リセット]を行うと症状が改善する場合があります。
- 症状が改善しない場合は「保証とアフターサービス」をお読みください。

充電ランプが消灯したのに、充電ができていない。	温度が極端に高い、または低いところで充電している。 →周囲の温度が10℃～30℃(バッテリーの温度も同様)のところでUSB接続ケーブル(付属)をつなぎ直し、再度充電をお試しください。(満充電後は、USB接続ケーブルをつなぎ直すと、約15秒間充電ランプが点灯します。)
撮影した画像が明るすぎる。 または暗すぎる。	露出を補正してください。 [下限シャッター速度]を[1/250]など速い値に設定している。 →[下限シャッター速度]を遅い値に設定してください。
シャッターボタンを1回押すと、複数枚撮影される。	[オートブラケット]、[連写]を設定している。
撮影した画像がブレる。 手ブレ補正が効かない。	暗い場所でシャッタースピードが遅くなり、手ブレ補正が十分に働いていない。 →脇を締め、本機を両手でしっかり持って撮影してください。 [下限シャッター速度]を遅い速度に設定したときは、三脚とセルフタイマーをお勧めします。
動画撮影が途中で止まる。	周囲の温度が高かったり連続で動画撮影を行った場合は、機器保護のため、  が表示されたあと、撮影が停止する場合があります。 カードの種類により、記録後しばらくアクセス表示が出たり、途中で動画撮影が終了する場合があります。 SDスピードクラスが「Class4」以上のカードを使用してください。推奨のスピードクラスのカードを使用しても停止した場合は、データ書き込み速度が低下しているので、バックアップをとりフォーマットすることをお勧めします。

蛍光灯やLEDなどの照明下で、ちらつきや横しまが出る。	本機の撮像素子であるMOSセンサーの特徴であり、異常ではありません。
撮影時に、液晶モニターに赤っぽい横すじが出る。	本機の撮像素子であるMOSセンサーの特徴であり、被写体に明るい部分があると出ます。周辺にムラが発生する場合がありますが、異常ではありません。動画撮影では記録されますが、写真には記録されません。
液晶モニターに画像が出ない。	ファインダー表示になっています。 → [LVF] ボタンを押して液晶モニター表示に切り換えてください。
撮影した画像にシャボン玉のような白く丸い点が写り込んでいる。	室内や暗い場所でフラッシュを使い撮影した場合に、空気中のほこりがフラッシュに反射して白く丸い点として写り込む場合がありますが、異常ではありません。撮影ごとに丸い点の位置や数が増えるのが特徴です。
ズームが最大倍率にならない。	ズーム倍率が3倍で止まる場合、ズームマクロが設定されています。 → ◀ を押してズームマクロを解除してください。
本機で撮影した動画が他機で再生できない。	本機で撮影された動画は、AVCHDおよびMP4に対応した機器であっても、再生すると画質や音質が悪くなったり、再生できない場合があります。また、撮影情報が、正しく表示されない場合があります。
無線LANに接続できない。 電波が途切れる。	無線LANネットワークの通信圏内でご使用ください。
	電波が途切れる場合は、無線アクセスポイントの置き場所や角度を変えると電波状態が良くなる場合があります。 バッテリー残量表示が赤く点滅している場合は、他の機器と接続できなかったり、通信が途切れたりすることがあります。([通信エラー]などのメッセージが表示されます)

Q&A 故障かな？と思ったら

つづき

無線アクセスポイントが表示されない。 または接続できない。	以下をお試しください。 • 本機と無線アクセスポイントを近づける • 本機と無線アクセスポイントの間の障害物を取り除く • 本機の向きを変える
	無線アクセスポイントの設定内容をご確認ください。 →本機が対応している無線チャンネルは1～11チャンネルです。 無線アクセスポイントの無線チャンネルが自動で設定されない場合は、手動で無線アクセスポイントの無線チャンネルを1～11チャンネルの中から選び、設定してください。
画像送信が途中で失敗する。	画像のサイズが大きすぎませんか？ →[動画分割]で動画を分割して送信してください。 →[送信サイズ]で写真のサイズを小さくして送ってください。 →バッテリー残量表示が赤く点滅している場合は、画像を送信できません。
NFC機能を使って接続できない。	本機能は、Android（OSバージョン2.3.3以上）でおサイフケータイ® FeliCaまたはNFCに対応する端末でお使いいただけます。
	スマートフォンのNFC機能がOFFになっていませんか？ →初めてスマートフォンのおサイフケータイ®機能をご利用される場合は、事前に初期設定が必要です。
	お使いのスマートフォンによっては、認識しにくい機種があります。認識されない場合は、位置をずらすなどして、ゆっくりかざしてください。

別売品のご紹介

品名	品番
バッテリーバック	DMW-BCN10
ボディケース・ストラップキット*	DMW-CLF1
USB接続ケーブル	DMW-USBC1
AVケーブル	DMW-AVC1
HDMIマイクロケーブル	RP-CHEU15A、 RP-CHEU20A

* ボディケースを装着すると、NFC機能が動作しない場合があります。

● 記載の品番は2013年5月現在のものです。変更されることがあります。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」で
お買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic

Pana Sense

<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

携帯電話からもお買い求めいただけます。

<http://p-mp.jp/cpm/>



仕様

電源：

DC 5 V

消費電力：

1.7 W (液晶モニター撮影時)

1.1 W (液晶モニター再生時)

カメラ有効画素数：

1210万画素

撮像素子：

1/1.7型 MOS/総画素 1280万画素/

原色カラーフィルター

レンズ：

光学7.1倍ズーム f=6.0 mm ~ 42.8 mm

(35 mmフィルムカメラ換算：28 mm ~ 200 mm) /

F2.0 (W端時) ~ F5.9 (T端時)

手ブレ補正：

光学式

撮影範囲：

通常：50 cm (W端時) / 80 cm (T端時) ~ ∞

マクロ、iAモード、動画、MF：

3 cm (W端時) / 80 cm (T端時) ~ ∞

シーンモード：上記撮影範囲と異なる場合あり

シャッターシステム：

電子シャッター連動メカニカルシャッター

シャッタースピード：

250秒 ~ 1/4000秒、

シーンモードの[星空]：15秒、30秒、60秒

最低被写体照度：

約6 lx (iコライト時、シャッタースピード1/30秒)

露出：

プログラムAE (P)、絞り優先AE (A)、

シャッター優先AE (S)、マニュアル露出(M)

測光方式：

マルチ測光/中央重点測光/スポット測光

液晶モニター：

3.0型TFT液晶(3:2) (約92万ドット)

ファインダー：

カラー液晶ビューファインダー (約20万ドット相当)

(視度調整付き-4 ~ +4diopter)

マイク：

ステレオ

スピーカー：

モノラル

記録メディア：

内蔵メモリー (約87 MB) /

SDメモリーカード/SDHCメモリーカード/

SDXCメモリーカード

記録画像ファイル形式：

写真：RAW/JPEG (DCF準拠、Exif2.3準拠、

DPOF対応)、MPO

動画：AVCHD/MP4

音声圧縮方式：

AVCHD：Dolby® Digital (2ch)

MP4：AAC (2ch)

インターフェース：

デジタル：USB 2.0 (High Speed)
アナログビデオ：NTSCコンポジット
オーディオ：オーディオ出力(モノラル)

端子：

HDMI：microHDMI Dタイプ
AV OUT/DIGITAL：専用ジャック(8 pin)

寸法：

約 幅102.5 mm×高さ62.1 mm×奥行き27.9 mm
(突起部除く)

質量：

約192 g (カード、バッテリー含む)
約170 g (本体)

推奨使用温度：

0℃～40℃

許容相対湿度：

10%RH～80%RH

言語切り換え：

なし(日本語のみ)

■ Wi-Fi部

準拠規格：

IEEE 802.11b/g/n (無線LAN標準プロトコル)

使用周波数範囲(中心周波数)：

2412 MHz～2462 MHz (1ch～11ch)

暗号化方式：

Wi-Fi 準拠 WPA™/WPA2™

アクセス方式：

インフラストラクチャーモード

■ NFC部

準拠規格：

JIS X 6319-4

ACアダプター：VSK0771

入力：

～ 100 V - 240 V 50/60 Hz 0.2 A
10 VA (100 V) 13 VA (240 V)

出力：

＝ 5 V 800 mA

バッテリーパック：DMW-BCN10

電圧：

3.7 V

容量：

950 mAh

種類：

リチウムイオン

さらに詳しい説明は

本機操作の詳細については、CD-ROM（付属）の「取扱説明書 活用ガイド」に記載されています。パソコンにコピーしてお読みください。

■Windows の場合

- ① パソコンの電源を入れ、CD-ROM（付属）を入れる
- ② インストールメニューが表示されたら、
[取扱説明書]をクリックする
- ③ [日本語]が選ばれている状態で、[取扱説明書]をクリックしてコピーする
- ④ デスクトップの[取扱説明書]のショートカットアイコンをダブルクリックして開く

■取扱説明書 活用ガイド(PDF形式)が開けないときは

取扱説明書 活用ガイド(PDF形式)を閲覧・印刷するためには、Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Reader 7.0以降が必要です。お使いのパソコンにインストールされていない場合は、CD-ROM（付属）を入れ、[Adobe Reader]をクリックしたあと、画面のメッセージに従って進み、インストールしてください。

対応OS : Windows 8 / Windows 7 /
Windows Vista SP2 /
Windows XP SP3

- Adobe Readerは、下記のサイトからダウンロードできます。

<http://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/>

■取扱説明書 活用ガイド(PDF形式)をアンインストールするには

下記のフォルダー内のPDFファイルを削除してください。

Program Files¥Panasonic¥Lumix¥

■Macの場合

- ① パソコンの電源を入れ、CD-ROM（付属）を入れる
- ② CD-ROM（付属）の「Manual」フォルダーを開き、
言語フォルダー内のPDFファイルをコピーする
- ③ PDFファイルをダブルクリックして開く

「取扱説明書 活用ガイド」は、下記サポートサイトでもご覧いただけます。

<http://panasonic.jp/support/dsc/>

無線LAN使用上のお願い

■使用周波数帯

本機は2.4 GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

■周波数表示の見方

周波数表示は、Wi-Fi メニューの[認証情報]で確認できます。

下記「認証情報の表示方法」をご覧ください。

2.4DS/OF4

本機が2.4 GHz周波数帯を使用するDSSSとOFDM変調方式を採用した無線設備で、与干渉距離が約40 mであることを意味します。

■認証情報の表示方法

本機の認証情報を表示するには、次の順で選択してください。

- ① Wi-Fiメニューから[Wi-Fi設定]を選ぶ
- ② ▲ ▼ で[認証情報]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す

■無線LAN接続について

本機は公衆無線LAN環境を経由して無線LAN接続することはできません。

無線LAN機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

パナソニック LUMIX(ルミックス) ご相談窓口 365日 受付9時~20時

電話 フリーダイヤル



0120-878-638

パナは ルミックスバチ!

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■ 上記番号がご利用
いただけない場合

06-6907-1187

■ FAX

フリーダイヤル



0120-878-236

使用上のお願いとお知らせ

●お手入れの際は、バッテリーを取り出し、または電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、その後、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- レンズバリア部を触らないでください。



レンズバリア部

- 付属のUSB接続ケーブルまたは当社製USB接続ケーブル(別売：DMW-USBC1)以外は使わないでください。
- 当社製AVケーブル(別売：DMW-AVC1)をお使いください。
- 当社製HDMIマイクロケーブル(別売：RP-CHEU15A、RP-CHEU20A)をお使いください。
- ケーブルは延長しないでください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

—このマークがある場合は—

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分にに関する情報



このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。



充電式
リチウムイオン
電池使用

Li-ion 00

使用済み充電式電池の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ

詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

●ホームページ <http://www.jbrc.net/hp>

使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

- SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfacelは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
- HDAVI Control™は商標です。
- “AVCHD” および “AVCHD” ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- Windows および Windows Vista は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- iMovie、Mac、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用されるApple Inc.の商標または登録商標です。
- App Store はApple Inc. のサービスマークです。
- Android およびGoogle Play はGoogle Inc. の商標または登録商標です。

- “Wi-Fi CERTIFIED” ロゴは、“Wi-Fi Alliance”の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setupのマークは、“Wi-Fi Alliance”の商標です。
- “Wi-Fi”、“Wi-Fi Protected Setup”、“Wi-Fi Direct”、“WPA”、“WPA2”は“Wi-Fi Alliance”の商標または登録商標です。
- DLNA, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
-  はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCalは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCalは、ソニー株式会社の登録商標です。
- おサイフケータイは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- 本製品には、ダイナコムウェア株式会社の「DynaFont」を使用しております。DynaFontは、DynaComware Taiwan Inc. の登録商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。



AVCHD™



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

危険

バッテリーパック*は、誤った使いかたをしない
(*以降は、「バッテリー」と表記)



- 液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。
- ・指定外のものは使わない
 - ・分解や加工(はんだづけなど)、加圧、加熱(電子レンジやオープンなどで)しない
 - ・水などの液体や火の中へ入れたりしない
 - ・炎天下(特に真夏の車内)など、高温になるところに放置しない
 - ・端子部(⊕・⊖)に金属を接触させない
 - ・バッテリーの液もれが起こったら、お買い上げの販売店にご相談ください。液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。
 - ・外装ラベルのはがれたバッテリーは使わない
 - ・バッテリーには安全のため外装ラベルをかぶせています。これをはがすと、ショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

バッテリーの充電は、本体を使用する



本体以外で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがををする原因になります。



警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する



異常があったときには、バッテリーを外す

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- 本体やACアダプターが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- ACアダプターを使っている場合は、電源プラグを抜いてください。
- 電源を切り、販売店にご相談ください。

分解、改造をしない



内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止

電源プラグは、正しく扱う



感電や、ショートによる火災の原因になります。

- 定期的に乾いた布でふく(ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります)
- 根元まで確実に差し込む
- 接点部周辺に金属類(クリップなど)を放置しない

ACアダプターは、誤った使いかたをしない



感電や、ショートによる火災の原因になります。

- 加工しない・傷つけない
- 熱器具に近づけない
- 傷んだら使わない
- 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
- たこ足配線や定格外(交流100 V ~ 240 V 以外)で使わない
- ぬれた手で抜き差ししない



警告

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

乗り物の運転中に使わない



事故の誘発につながります。

- 歩行中も、周囲や路面の状況に十分注意する

運転者などに向けてフラッシュを発光しない



事故の誘発につながります。

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない



本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど*の原因になります。長時間で使用する場合は、三脚などをお使いください。

* 血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

メモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだら、すぐ医師にご相談ください。

可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない



火災や爆発の原因になります。

- 粉じんの発生する場所でも使わない



警告

雷が鳴ったら、触れない



接触禁止

感電の原因になります。

- 本体やACアダプターには、金属部があります。

航空機内では電源を切る※



運航の安全に支障をきたすおそれがあります。

※ やむをえずこのような環境でカメラ本体を使用するときは、無線LAN機能を使用しないでください。ただし、航空機の離着陸時など、カメラ本体の使用が禁止されている場合もありますので注意してください。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合があるので、電源を切る



本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは電源を切る



本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

病院内や医療用電気機器のある場所では電源を切る



本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22 cm以上離す



本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。



注意

フラッシュ発光部およびAF補助光は、至近距離で直接見ない



誤って発光した場合、視力障害などの原因になることがあります。

フラッシュを人の目に近づけて発光しない



視力障害などの原因になることがあります。
• 乳幼児を撮影するときは、1 m以上離してください。

フラッシュの発光部分を直接手で触らない・ごみなどの異物が付いたまま使わない・テープなどでふさがない



やけどの原因になることがあります。
発光熱によって煙などが出る原因になることがあります。
• 発光直後は、しばらく触らないでください。

次のような場所に放置しない



火災や感電の原因になることがあります。
• 異常に温度が高くなる場所(特に真夏の車内やボンネットの上など)
• 油煙や湯気の当たるところ
• 湿気やほこりの多いところ

次のときは、電源プラグを抜く・バッテリーを取り出す



通電状態またはバッテリーを入れたまま放置すると、絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因になることがあります。
• 長期間使わないとき
• お手入れのとき

レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない



集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。



注意

3Dの視聴について

光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、
体調不良の人は3D撮影画像を視聴しない



病状悪化の原因になることがあります。

3D撮影画像の視聴中に疲労感、不快感など異常
を感じた場合には、視聴を中止する



そのまま視聴すると体調不良の原因になることが
あります。

- 適度な休憩をとってください。

■近視や遠視の人、左右の視力が異なる人や乱
視の人は視力矯正めがねの装着などにより、
視力を適切に矯正する

■3D撮影画像の視聴中に、はっきりと二重に像
が見えたら視聴を中止する



- 3D撮影画像の見えかたには個人差がありま
す。視力を適切に矯正したうえで3D撮影画
像をご覧ください。
- テレビの3D設定や本機の3D出力設定を2D
に切り換えることもできます。

3D撮影画像を視聴する場合は、30～60分を
目安に適度な休憩をとる



長時間の視聴による視覚疲労の原因になること
があります。

3D撮影画像の視聴年齢については、およそ5～
6歳以上を目安にする



お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反
応がわかりにくいいため、急に体調が悪くなるこ
とがあります。

- お子様のご視聴の際は、保護者の方が目の疲
れがないか、ご注意ください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「メッセージ表示」「Q&A故障かな?と思ったら」(本書および取扱説明書 活用ガイド)でご確認のあと、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名 デジタルカメラ

●品 番 DMC-LF1

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間
(但し、CD-ROM内のソフトウェアの内容は含みません)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、このデジタルカメラの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック LUMIX(ルミックス)ご相談窓口

電話

365日 受付9時～20時

フリーダイヤル

パナは ルミックスパチ!



0120-878-638

※携帯電話・PHSからでもご利用になれます。

■上記番号が
ご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444

Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

●宅配修理サービスのご案内

(Webサイトからお申し込みいただけます)

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

お申込みいただいた修理依頼に基づき当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引取りにお伺いし、修理が完了した後に修理品をご自宅までお届けするサービスです。(このサービスをご利用の場合、別途宅配費用がかかります)

愛情点検 長年ご使用のデジタルカメラの点検を!



こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 映像や音声乱れたり出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 本体やACアダプターが破損した
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、本体の電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

■ 各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区

札幌 ☎(011)894-1255 札幌市厚別区厚別南
2丁目17-7

旭川 ☎(0166)22-3015 旭川市2条通16丁目1166

帯広 ☎(0155)33-8478 帯広市西20条北2丁目23-3

函館 ☎(0138)48-6630 函館市西桔梗町589-241

東北地区

青森 ☎(0172)62-0880 青森市浪岡大字浪岡字稲村
262-1

秋田 ☎(018)868-7008 秋田市外旭川字小谷地3-1

岩手 ☎(019)645-6130 盛岡市厨川5丁目1-43

宮城 ☎(022)387-1117 仙台市宮城野区扇町7-4-18

山形 ☎(023)641-8100 山形市平清水1丁目1-75

福島 ☎(024)991-9308 郡山市備前館2丁目5

首都圏地区

栃木 ☎(028)689-2555 宇都宮市上戸祭3丁目3-19

群馬 ☎(027)254-2075 前橋市箱田町325-1

茨城 ☎(029)864-8756 つくば市筑穂3丁目15-3

埼玉 ☎(048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2

川口 ☎(048)297-7820 川口市戸塚2丁目23-20

千葉 ☎(043)208-6034 千葉市中央区末広5丁目9-5

東京 ☎(03)5477-9700 東京都世田谷区宮坂

2丁目26-17

秋葉原 ☎(03)3251-4616 千代田区外神田1丁目8-1

第三電波ビル

国分寺 ☎(042)328-3211 国分寺市東戸倉2丁目38-1

山梨 ☎(055)222-5822 中央市山之神流通団地1-5-1

神奈川 ☎(045)847-9720 横浜市港南区日野5丁目3-16

新潟 ☎(025)286-0180 新潟市東区東明1丁目8-14

中部地区

石川 ☎(076)280-6608 金沢市玉鉾2丁目266番地

富山 ☎(076)424-2549 富山市根塚町1丁目1-4

福井 ☎(0776)21-0622 福井市問屋町2丁目14

長野 ☎(0263)86-9209 松本市寿北7丁目3-11

静岡 ☎(054)287-9000 静岡市駿河区高松2丁目24-24

愛知 ☎(052)819-0225 名古屋市瑞穂区塩入町8-10

岐阜 ☎(058)278-6720 岐阜市中鷗4丁目42

三重 ☎(059)254-5520 津市久居野村町字山神421

近畿地区

滋賀 ☎(077)582-5021 栗東市小柿9丁目4-10
京都 ☎(075)646-2123 京都市南区上鳥羽中河原3番地
大阪 ☎(06)7730-8888 門真市松生町1-15
吹田 ☎(06)6338-1241 吹田市春日3丁目20-6
奈良 ☎(0743)59-2770 大和郡山市筒井町800番地
和歌山 ☎(073)475-2984 和歌山市中島499-1
兵庫 ☎(078)796-3140 神戸市須磨区弥栄台
3丁目13-4

中国地区

鳥取 ☎(0857)26-9695 鳥取市安長295-1
米子 ☎(0859)34-2129 米子市米原4丁目2-33
松江 ☎(0852)23-1128 松江市平成町182番地14
出雲 ☎(0853)21-3133 出雲市渡橋町416
浜田 ☎(0855)22-6629 浜田市下府町327-93
岡山 ☎(086)242-6236 岡山市北区野田3丁目20-14
広島 ☎(082)295-5011 広島市西区南観音1丁目13-5
山口 ☎(083)973-2720 山口市小郡下郷220-1

四国地区

香川 ☎(087)874-3110 高松市国分寺町国分359番地3
徳島 ☎(088)624-0253 徳島市沖浜2丁目36
高知 ☎(088)834-3142 高知市仲田町2-16
愛媛 ☎(089)905-7544 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1

九州地区

福岡 ☎(092)593-8002 春日市春日公園3丁目48
佐賀 ☎(0952)26-9151 佐賀市鍋島町大字八戸
字上深町3044
長崎 ☎(095)830-1658 長崎市東町1919-1
大分 ☎(097)556-3815 大分市萩原4丁目8-35
宮崎 ☎(0985)63-1213 宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊本 ☎(096)367-6067 熊本市東区健軍本町12-3
鹿児島 ☎(099)246-7050 鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区
沖縄 ☎(098)877-1207 浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。 <http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

1112

その他

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

CLUB Panasonic ご愛用者登録のご案内

このたびは、パナソニック商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

さて、弊社ではより良い商品とサービスをお客様にご提供できるようにパナソニック商品をご購入の方にご愛用者登録をお願いしています。

ぜひ、この機会にご愛用者登録をお願いいたします。

※ 皆様の貴重なご意見を、製品の開発や改善の参考とさせていただきますので、アンケートにもご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご登録特典1	家電情報をまとめて登録／管理 購入年月や製造番号などを My 家電リストに保存できます。
ご登録特典2	商品情報をスムーズに入手 Q&A や取扱説明書など、 商品に関する情報が見られます。
ご登録特典3	エンジョイポイントがたまる たまったポイントでプレゼントに 応募できます。

お問い合わせ先：CLUB Panasonic事務局
club-info@panasonic.jp

ご登録手順

下記のどちらかを選んでください。

■パソコンからの登録方法

次のアドレスにアクセスしてください。

<http://club.panasonic.jp/>

■携帯電話からの登録方法

携帯電話から登録する場合は、携帯電話のメールアドレスが必要です。

●二次元バーコードを使ってアクセスする場合



●URLを入力してアクセスする場合

<http://mobile.club.panasonic.jp/>

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただければ、商品に買い上げの販売店にお申しつけください。

(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。

2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。

3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。

4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移送、輸送、落下などによる故障及び損傷

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷

(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷

(ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合

(ヘ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷

(ト) 本書のご添付がない場合

(チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは空白を書き替えられた場合

(リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はおお客様の負担となります。

本書は日本国内においてのみ有効です。

6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.



デジタルカメラ保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご購入いただきました個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品 番		DMC-LF1	
保証期間	ご購入日から 本体 1年間		
※ ご購入日	年	月	日
※ お客様	ご住所 お名前 電話 () -		
※	住所・販売店名		
販売店	電話 () -		

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 TEL (06) 6908-1551

※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。